

産業経済局

○ 一般会計要求総額

78,111百万円

※中小企業融資を除く

対前年度 +2.4%

対前年度 ▲11.1%

○ 特別会計要求総額

118,237百万円

(対前年度 ▲1.4%)

《要求の基本的考え方》

産業経済局では、以下の3つの柱に基づき、地域企業が元気に活動し続ける環境の整備と、本市経済の新たな成長に向けた施策の推進に重点的に取り組めます。

- 1 国内の景気回復を取り込み、本市経済の好循環を生み出す
- 2 地方創生の動きを追い風とし、新成長戦略の目標である新たな雇用創出にさらに弾みをつける
- 3 地元の声をよく聞き、中小企業や商店街など地元企業支援にしっかりと取り組む

新規 : 新規事業

補正 : 3月補正予算

1 国内の景気回復を取り込み、本市経済の好循環を生み出す

新規	○自動車産業地域創生推進事業	22百万円【企業立地支援課】
補正 新規	○ロボット産業振興プラン強化事業	25百万円【新産業振興課】
補正 新規	○MICE誘致推進強化事業	82百万円【観光・コンベンション課】
新規	○竹材活用システム支援事業	11百万円【農林課】

◆自動車産業地域創生推進事業

東九州自動車道沿線の自動車関連企業のネットワーク構築による、地域間の強みや特性の相互補完を通じて、東九州地域の自動車産業基盤の強化に取り組む。

2 新成長戦略の目標である新たな雇用創出にさらに弾みをつける

新規	○安心して働ける労働環境づくり事業	21百万円【雇用政策課】
補正 新規	○(仮称)みらいワークスタジアム事業	60百万円【雇用政策課】
新規	○開け！起業の扉・小さな夢の応援プロジェクト事業	50百万円【中小企業振興課】
補正 新規	○首都圏からの本社機能移転推進事業	12百万円【企業立地支援課】

◆安心して働ける労働環境づくり事業

若者を使い捨てにする企業が問題化する中、安心して働くことができる労働環境をつくるため、巡回労働相談を実施するほか、ガイドブックの配布やセミナーの実施等による広報・啓発を行う。

3 地元の声をよく聞き、中小企業や商店街など地元企業支援にしっかりと取り組む

新規	○中小・小規模企業総合支援事業	43百万円【中小企業振興課】
新規	○次世代ものづくり技術支援事業	10百万円【新産業振興課】
	○中小企業融資	57,200百万円【中小企業振興課】
補正 新規	○北九州の食の魅力創造・発信事業	37百万円【食の魅力創造・発信室】

◆中小・小規模企業総合支援事業

「北九州市中小企業振興条例」を多くの企業や市民等に周知するとともに、中小・小規模企業への支援体制の強化、実態の把握、中小企業団体との意見交換等、条例の趣旨を実現するための事業に総合的に取り組む。